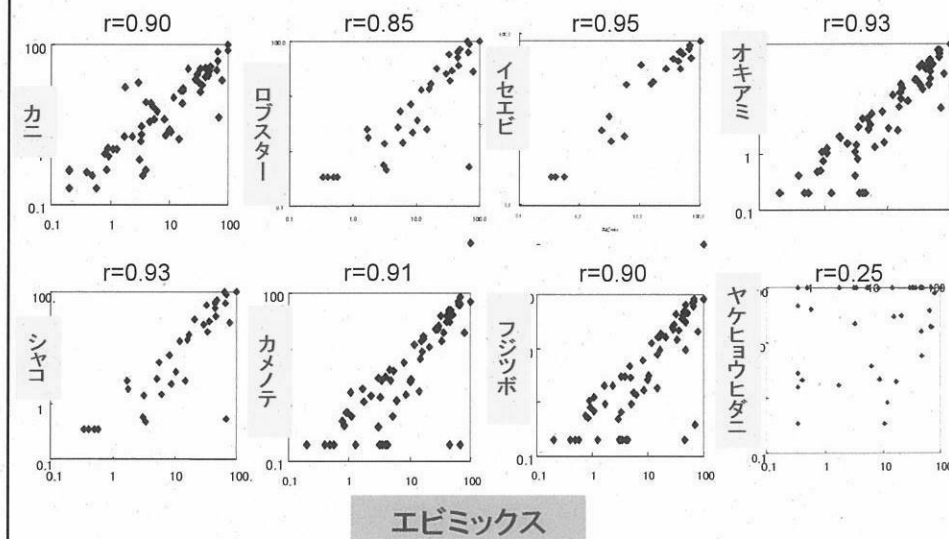


甲殻類食用生物に対するIgE結合能の比較



甲殻類アレルギー物質表示比較一覧

ND;no data

日本標準商品分類	現行	十脚目	臨床症状の交叉	IgE結合能交叉		トロポミオシン		ELISA	PCR法		
				相関係数	RAST (IgE)抑制試験	IgE 阻害 Immunoblot	アミノ酸配列の相同性				
7133 えび類 (いせえび・ざりがりに類を除く)	○	○	基準	0.94以上	相互に抑制	交叉性あり	基準	検出	検出		
7134 いせえび・うちわえび・ざりがりに類	×	○	ND	0.95 0.85	ND	交叉性あり	約90%以上	検出	検出		
7135 かに類	○	○	64.7%	0.90以上	ND	交叉性あり	約90%以上	検出	検出せず (開発中)		
7136 その他の甲かく類	71361	しゃこ	×	×	21.4%	0.93	抑制+/-	ND	約90%以上	検出	検出せず
	71362	あみ類			ND	ND	ND	ND	ND	検出	検出せず
	71363	なんきよくおきあみ類	×	×	26.7%	0.93	抑制+/-	交叉性あり	約90%以上	検出	検出せず
	71369	他に分類されない甲かく類	かめのて	×	×	ND	0.91	抑制+/-	交叉性あり	ND	検出
		みねふじつぼ	×	×	ND	0.90	抑制+/-	交叉性あり	約55%(アワビ類75-80%)	検出	ND
7131	いか類				17.5%	0.75	ND	交叉性あり	約60%	検出せず	検出せず
7132	たこ類				20.3%	0.75	ND		約60%	検出せず	検出せず